

夏の交通事故防止運動

2. スローガン

「安全は 心と時間の ゆとりから」
「交通ルールを守って 夏を楽しく安全に」



ふじキュン♡

3. 重点

過労運転・無謀運転の防止

- ・ 夏特有の解放感による無謀運転が重大事故につながることを認識しましょう。
- ・ 健康管理を心がけ、運転する際の体調維持に努めましょう。
- ・ 長距離運転の際は、無理のない計画を立て、途中で必ず休憩しましょう。

子どもと高齢者の交通事故防止

- ・ 家族とともに、身近な交通危険箇所をチェックし、安全な通行方法等について話し合しましょう。
- ・ 夜間の外出には、目につきやすい「明るい色の服装」を心がけ、「夜光反射材」を身につけるようにしましょう。



自転車交通事故防止

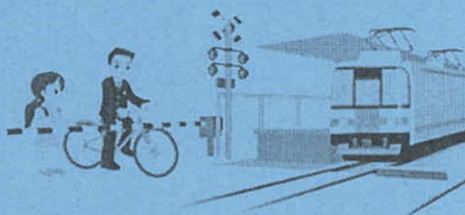
- ・ 自転車乗用時の交通ルールを正しく理解し、交通マナーを実践しましょう。
- ・ 夜間走行時は、前照灯を点灯し、夜光反射材を効果的に活用しましょう。
- ・ 自転車が通行できる歩道でも、必ず歩行者等の安全を確保しましょう。

全ての座席のシートベルトとチャイルド（ベビー）シートの正しい着用の徹底

- 自動車や貸切バス、タクシーなどに乗車するときは、全ての座席のシートベルトやチャイルド（ベビー）シート着用の「ひとこえ」をかけ合しましょう。

踏切の交通事故防止

- ・ 高齢者、子ども、障がいのある方などが、安全に踏切を渡れるように、みんなで見守りましょう。



4. 催し

交通安全パネル展

交通事故現場の写真等をパネルにして展示し、事故防止を呼びかけます。是非お近くの場所でご覧ください。

○ 期 間 7月11日(火)～20日(木)

※ 展示期間は、実施場所によって異なる場合がございます。

○ 場 所 各市民センター(11カ所)、藤沢公民館分館(済美館)、村岡公民館

回覽

[illegible]

夏の交通事故防止運動の詳しい取り組み方につきましては、藤沢市の HP で観覧できます。

<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bouhan/bosai/anzen/kotsuanzen/undo.html>

平成28年藤沢市内の交通事故統計

◇藤沢市内交通事故発生状況

	件数	死者	傷者
平成28年	1,293	4	1,543
平成27年	1,443	6	1,669
増 減	-150	-2	-126
前年比率	89.6%	66.7%	92.5%



◇警察署別交通事故発生状況

	藤沢警察署管内			藤沢北警察署管内		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
平成28年	692	2	832	601	2	711
平成27年	738	2	856	705	4	813
増 減	-46	0	-24	-104	-2	-102
前年比率	93.8%	100.0%	97.2%	85.2%	50.0%	87.5%

◇自転車事故件数の推移

	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
件 数	629	673	618	626	619	503	478	466	381	365	300
傷 者	631	670	630	622	611	492	475	468	376	362	293
全事故件数に占める割合(%)	22.9	25.2	25.5	26.8	27.4	26.3	26.6	25.9	25.1	25.2	23.2

◇地区別自転車事故発生状況

藤沢警察署管内	件数	死者	傷者	藤沢北警察署管内	件数	死者	傷者
村岡地区	12	1	11	善行地区	7	2	5
片瀬地区	12	0	10	六会地区	32	0	30
鵜沼地区	34	1	34	湘南台地区	24	0	24
辻堂地区	32	0	32	長後地区	19	0	19
明治地区	44	0	44	御所見地区	8	0	8
藤沢地区	41	0	41	遠藤地区	15	0	14
				湘南大庭地区	20	0	21

○藤沢市は神奈川県警察本部から暴走族追放促進モデル地区に指定されました。
藤沢市交通安全対策協議会では、四季の交通安全運動を通じて、暴走族の撲滅を呼びかけていきます。

○藤沢市は神奈川県交通安全対策協議会から自転車交通事故多発地域に指定されました。
藤沢市交通安全対策協議会では、四季の交通安全運動や自転車マナーアップキャンペーンを通じて、自転車のルールやマナーの向上を呼びかけていきます。